

警察官 (I 類) 教養試験問題

平成 23 年 9 月 19 日 (月) 実施

※ 指示があるまで開いてはいけません。

【注意事項】

- 1 問題は全部で 50 題、26 ページです。時間は 2 時間です。
- 2 乱丁、落丁があれば、申し出てください。
- 3 解答用紙の記入方法は次のとおりです。
 - (1) 組番号、試験区分、受験番号はあらかじめ記入・マークされていますので、誤りがな
いか確認してください。
 - (2) 受付番号を正しく記入し、該当する番号の○をHBの鉛筆又はシャープペンシルで黒
く塗りつぶしてください。

【例】 3 組、試験区分男性警察官 I 類、受験番号123 番、受付番号654 番の受験者は、
下記のようになります。

	0	0	3
	番号		
組 番 号	●●○		
	①①①		
	②②②		
	③③●		
	④④④		
	⑤⑤⑤		
	⑥⑥⑥		
	⑦⑦⑦		
	⑧⑧⑧		
	⑨⑨⑨		

	I 類	
	試験区分	
男 性 警 察 官	I 類	●
	II 類	○
	III 類	○
女 性 警 察 官	I 類	○
	II 類	○
	III 類	○

	0	0	1	2	3
	受験番号				
組 番 号	●●○①①				
	①①●①①				
	②②②●②				
	③③③③●				
	④④④④④				
	⑤⑤⑤⑤⑤				
	⑥⑥⑥⑥⑥				
	⑦⑦⑦⑦⑦				
	⑧⑧⑧⑧⑧				
	⑨⑨⑨⑨⑨				

	0	0	6	5	4
	受付番号				
組 番 号	●●○①①				
	①①①①①				
	②②②②②				
	③③③③③				
	④④④④●				
	⑤⑤⑤●⑤				
	⑥⑥●⑥⑥				
	⑦⑦⑦⑦⑦				
	⑧⑧⑧⑧⑧				
	⑨⑨⑨⑨⑨				

- (3) 教養試験解答欄は、各問題の解答番号 1 から 5 のうち正しいと思う解答番号の○を
HBの鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。
- (4) 各問題とも正解は一つですから、二つ以上塗ると誤りになります。
- (5) 一旦記入してから書き直す場合は、消しゴムできれいに消してください。

※ 砂消しゴムは絶対に使わないでください。

- (6) 解答用紙にある注意事項をよく確認してください。
- 4 問題の計算などでメモをしたい場合は、問題用紙の余白を使ってください。
- 5 試験時間中に問題集を切り取る、計算機を使用する、携帯電話を操作するなどの行為は、
一切禁止します。
- 6 試験終了後、この問題集は持ち帰ることができます。

～ 本試験問題の無断転載及び複製を一切禁止します。 ～

[No. 1] わが国の請願権に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 大日本帝国憲法下では、請願権は認められていなかった。
- (2) 日本国憲法は、請願権を認めているが、権利行使に対して不利益を受けないことまでは保障していない。
- (3) 請願の内容は、「損害の救済、公務員の罷免、法律、命令又は規則の制定、廃止又は改正」に関する事項に限定されている。
- (4) 請願を受けた機関は、それを真摯に検討する義務を負うものの、請願内容に拘束されるわけではない。
- (5) 請願の手続きについて具体的に定めた法律は存在しない。

[No. 2] 司法権の限界に関する記述として、最高裁判所の判例に照らして妥当なのはどれか。

- (1) 大学は、一般市民社会とは異なる特殊な部分社会を形成しているから、単位認定行為のような内部的問題は、一般市民法秩序と直接の関係の有することを肯認するに足る特殊の事情がない限り司法審査の対象とはならない。
- (2) 両議院において議決を経たものとされ適法な手続きによって公布された法律についても、裁判所は、当該法律制定の議事手続に関する事実を審理して、その有効無効を判断することができる。
- (3) 政党が党員に対してした処分について、一般市民法秩序と直接関係を有しない内部的な問題にとどまる限り裁判所の審査権は及ばないが、一般市民としての権利利益を害する場合には処分の内容的妥当性について審査することができる。
- (4) 衆議院の解散が、憲法上必要とされる内閣の助言と承認に瑕疵があったが故に無効であるかどうかについては裁判所の審査権が及ぶ。
- (5) 裁判所は具体的な争訟事件が提起されないのに将来を予想して憲法及びその他の法律命令等の解釈に対し存在する疑義論争に関し、抽象的な判断を下す権限を有する。

[No. 3] 各国の政治制度に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) イギリスの議会は上院と下院から構成され、上院優位の原則が確立されている。
- (2) イギリスの上院は司法機能を合わせもっており、違憲立法審査権が認められている。
- (3) アメリカでは大統領制が採用されており、大統領は、議会の解散権や法案提出権を有している。
- (4) ドイツやイタリアでは、議院内閣制が採用されており、大統領は存在しない。
- (5) 中国における最高の権力機関は一院制の全国人民代表大会であり、毎年1回開催される。

[No. 4] わが国の国会に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 内閣総理大臣の指名において衆議院と参議院で異なる議決がなされた場合や、法律案の議決の際には、両院協議会を必ず開かなければならないが、予算の議決や、条約の承認の際は、開くかどうかは任意である。
- (2) 国会は「唯一の立法機関」とされるが、憲法上、国会によらない立法として議院規則制定権や最高裁判所の規則制定権が例外的に認められている。
- (3) 衆議院が解散された後には、臨時国会が召集される。
- (4) 両議院は、各々その総議員の3分の1以上の出席がない場合には、議事を開くことはできるが、議決をすることはできない。
- (5) 現在、国会で審議される法案の多くは議員によって提出される、いわゆる「議員立法」である。

[No. 5] 地方財政と地方自治に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 平成11年に成立した地方分権一括法において、国の委任事務である機関委任事務制度が新たに設けられた。
- (2) 国庫支出金は、所得税・法人税・消費税・たばこ税・酒税の収入額の一定割合があてられ、その用途は地方公共団体が自主的に決定できる。
- (3) 地方交付税は、義務教育や道路・河川の整備などの特定の事業について用途を指定し、国から交付される補助金である。
- (4) いわゆる「三位一体の改革」では、国からの補助金の整理・廃止、地方交付税の抜本的改革、国税から地方税への税源の移譲、という3つの改革が一体となって行われた。
- (5) 地方公共団体は、都道府県の場合は総務大臣の許可を、市町村の場合は都道府県知事の許可を得なければ、地方債を発行することはできない。

[No. 6] 現代の企業に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) コーポレートガバナンスとは企業統治のことで、「所有と経営の分離」による経営者の権限強化を目的としている。
- (2) 他の会社の株式を、投資目的ではなく、事業活動支配のために保有する会社を持ち株会社といい、日本では独占禁止法によって原則禁止されている。
- (3) 異なる産業の企業を合併・買収することにより、多角的な経済活動をする企業をトラストという。
- (4) 企業が行う文化活動の支援のことをフィランソロピー、また社会的なボランティア活動のことをメセナという。
- (5) 最近では、利潤追求だけではなく、環境保護や法令遵守などの企業の社会的責任（CSR）が世界的に重視されるようになってきている。

[No. 7] 世界遺産に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 本年の世界遺産委員会は、他地域に見られない固有種の多さなどを評価し、小笠原諸島（東京都小笠原村）をわが国では4か所目となる世界自然遺産に登録することを決定した。
- (2) 世界遺産は昨年までに、180件の文化遺産、704件の自然遺産、27件の複合遺産の計911件が登録されており、複合遺産のうち18件は日本のものである。
- (3) 世界遺産は、顕著で普遍的な価値が条件であるため、登録抹消という制度も存在するが、抹消されたケースはまだ一度もない。
- (4) ユネスコは世界遺産の価値を守るために新規登録に積極的で、本年の会議では推薦された42件すべてについて「登録」と勧告した。
- (5) 本年の世界遺産委員会は、フランス人建築家ル・コルビュジエが設計した国立西洋美術館本館など6か国19件の建築物の世界文化遺産登録を決定した。

[No. 8] 最近の国際情勢に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) ユーロ圏諸国は、本年5月、財政危機に陥ったギリシャに金融支援を実施することを決定したが、支援を受けるのはアイルランド、ポルトガルに次いで3か国目である。
- (2) リビアのカダフィ政権に対し、本年3月、アメリカ、イギリス、フランスなどは、国連安全保障理事会の決議を待たずに軍事介入を開始したため、理事会は紛糾した。
- (3) 本年7月、前専務理事の辞任を受けて、ドイツの元首相メルケル氏が国際通貨基金（IMF）の専務理事に就任した。
- (4) 本年7月の総選挙でタイ貢献党が勝利し、タクシン元首相の妹のインラック氏が、8月にタイで女性初の首相に選出された。
- (5) エジプトのムバラク政権崩壊を受け、本年3月に憲法改正の是非を問う国民投票が行われ、賛成多数で改正案が承認されたが、改正案には、大統領の任期制限は盛り込まれなかった。

[No. 9] 本年5月、親の虐待から子どもを守るため、親権を停止する制度の新設を柱とした民法等改正案が可決・成立したが、改正される民法の第834条の2第2項では、家庭裁判所は、何年を超えない範囲内で、親権を停止する期間を定めると規定されているか。

- (1) 1年
- (2) 2年
- (3) 3年
- (4) 4年
- (5) 5年

[No.10] 応仁の乱前後に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 上杉憲実が幕府に対して反乱をおこしたが、足利持氏のおくった追討軍によって鎮圧された。
- (2) 足利義教は將軍権力の強化をねらって専制的な政治をおこない有力守護を弾圧した。
- (3) 足利義政の死後、実子である義視と義政の妻である日野富子との間で家督争いがおこった。
- (4) 細川方と畠山方の両軍に分かれて始まった応仁の乱は、細川方の勝利におわった。
- (5) 幕府のひざもとである山城では、国人や土民が集会をひらき一向一揆をおこした。

[No. 1 1] わが国で、サンフランシスコ平和条約の調印と同じ年にあった出来事として、妥当なのはどれか。

- (1) 地方自治法が成立
- (2) 湯川秀樹がノーベル賞を受賞
- (3) 自衛隊が発足
- (4) 国際連合へ加盟
- (5) 日米安全保障条約の調印

[No. 1 2] 十字軍に関する記述として、妥当でないのはどれか。

- (1) 教皇ウルバヌス2世はクレルモン宗教会議をひらき、聖地回復を目的とする十字軍の派遣を提唱した。
- (2) 第1回十字軍は、聖地イエルサレムを占領して、イエルサレム王国を建国した。
- (3) 第3回十字軍は、アイユーブ朝のサラディンに奪われた聖地を奪回するために組織されたが、失敗におわった。
- (4) 第4回十字軍は、ヴェネツィア商人の要求で、聖地ではなくアレクサンドリアを占領した。
- (5) 十字軍の派遣に際し、聖地への巡礼者の保護を目的として、宗教騎士団が結成された。

[No. 1 3] 冷戦時代の国際政治の動向に関する記述中の空欄A～Dに当てはまる語句の組合せとして、妥当なのはどれか。

1949年、アメリカは（ A ）を結成すると、1951年にはオーストラリア・ニュージーランドと（ B ）を結び、1954年にはフィリピン・タイなどをあわせて（ C ）を結成した。中東地域では1955年、トルコ・イラクにイギリス・パキスタン・イランが参加する（ D ）が結成された。

- | | A | B | C | D |
|-----|------|-------|-------|------|
| (1) | NATO | ANZUS | SEATO | METO |
| (2) | NATO | ANZUS | SEATO | ASEM |
| (3) | NATO | APEC | ASEAN | METO |
| (4) | ILO | ANZUS | SEATO | METO |
| (5) | ILO | APEC | ASEAN | ASEM |

[No.1 4] 四国に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 四国の面積は岩手県よりも大きく、四国の4県の人口の合計は千葉県1県よりも少ない。
- (2) 香川県と岡山県とを瀬戸大橋で結ぶルートは、瀬戸内しまなみ海道とよばれている。
- (3) 愛媛県は山地が海にせまっているので、段々畑を利用したすだちの栽培がさかんである。
- (4) 徳島県はリアス式海岸のため養殖用筏の適地が多く、真珠生産は全国有数を誇っている。
- (5) 高知県は温暖で雨が多いので米の二毛作がおこなわれていたが、近年は余りみられない。

[No.1 5] 海峡とその位置の組合せとして、妥当なのはどれか。

- (1) ドーヴァー海峡 — グレートブリテン島とアイルランド島の間
- (2) ジブラルタル海峡 — ユーラシア大陸と北アメリカ大陸の間
- (3) ベーリング海峡 — アフリカ大陸とマダガスカル島の間
- (4) マラッカ海峡 — マレー半島とスマトラ島の間
- (5) マゼラン海峡 — 南アメリカ大陸とイースター島の間

[No.1 6] 古代西洋哲学に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) ソクラテスは、対話活動を通じてローマ市民に「自分自身の魂がすぐれたものになるように配慮せよ」と語りかけ、彼の著書である『ソクラテスの弁明』において、「徳は知である」という考え方を示したが、ソフィストたちの考え方とは、根本的に異なるものであった。
- (2) プラトンはイデア論を説き、感覚されるものにとらわれた人々の生き方は、洞窟の暗闇のなかで、本物の姿を見たこともなく、壁に映る影絵を見て、それを唯一の実在と思い込んでいるようなものであるとたとえ、魂の全面的な方向転換が必要であると主張した。
- (3) プラトンの活動は、一部の市民からは、神を冒とくし青年たちを墮落させるとみなされ、裁判で死刑を宣告された。評決を不当として脱獄を勧める者もいたが、プラトンはこれを拒否し、毒杯をあおいで死をむかえた。
- (4) アリストテレスは、ソクラテスのつくった学園アカデメイアで学び、のちに各地を遍歴した際に、大帝国をきずいたカエサルが家庭教師もつとめた。アテネに帰還後、学園リュケイオンを開き、哲学、自然学、倫理学、論理学などの学問の基礎をきずき、「万学の祖」とよばれる。
- (5) アリストテレスは、「人間は本性的にポリスの動物である」から、個人の行動は社会のあり方とも深くかかわると考え、理想的国家を実現するためには「哲学する者が政治権力の座につくか、あるいは権力を有する人々が哲学するのでなければならない」とする哲人政治の思想を主張した。

- [No. 1 7] 次のA～Dのうち、夏目漱石の作品に関する記述の組合せとして、妥当なのはどれか。
- A ドイツ留学時代を題材として書かれた『うたかたの記』『文づかひ』と合わせた雅文体三作品の一つ。自我に目覚めた近代知識人の苦悩と挫折を、豊熟な表現で描いた。清新な異国情緒も織り込まれた浪漫的作品。
- B 当時の知識人の典型である代助は、真実の愛に生きようとするが、社会的道徳から批判される。代助が、自分の「自然」な感情に従うことによって、「社会」のしきたりと衝突するさまを描き、人間が本来もっている「自然」と「社会」との対立・矛盾を提示した。
- C 「先生と私」「両親と私」「先生と遺書」の三部で構成されている。人を傷つけずにはおかぬ恐ろしいエゴイズムと、それゆえに犯した罪の清算とを、静的かつ迫真的な筆致で描いた作品。また、「明治の終焉」に対する作者自身の意識もうかがわせる。
- D 『今昔物語集』に材をとった王朝物。人間の正義感とエゴイズムの間の葛藤を描き、善にも悪にも徹しきれない不安定な人間の姿を浮き彫りにしている。

- (1) AとB
 (2) AとC
 (3) BとC
 (4) BとD
 (5) CとD

- [No. 1 8] 下線のカタカナの部分に使用する漢字が同じ組合せはどれか。

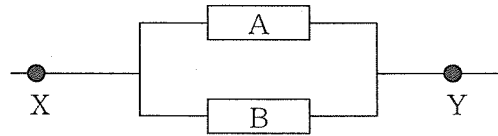
- (1) 代表顧モンを務める。 笑うカドには福きたる。
 (2) それは責任転カだ。 おバけが怖い。
 (3) 比較対シヨウする。 ステージをテらす。
 (4) 常識が欠ジヨしている。 ごみを取りノゾく。
 (5) 一ドウに会する。 オナじ意見。

- [No. 1 9] 手紙の頭語と結語の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

- (1) 謹啓 — 草々
 (2) 拝啓 — 敬具
 (3) 拝呈 — 不一
 (4) 前略 — 拝具
 (5) 冠省 — 頓首

[No.2 0] 次の図の回路でAの抵抗の値を40 [Ω]、Xを流れる電流を0.50 [A]、Aに流れる電流を0.30 [A] とすると、XY間の合成抵抗の値として、妥当なのはどれか。

- (1) 12 [Ω]
- (2) 24 [Ω]
- (3) 36 [Ω]
- (4) 48 [Ω]
- (5) 60 [Ω]



[No.2 1] 有機化合物に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) トルエンを、触媒を用いて酸化するか、または過マンガン酸カリウムの塩基性水溶液とともに熱して酸化すると、アセチルサリチル酸ができる。
- (2) ベンゼンを、プロペン(プロピレンともいう)でアルキル化すると、ニトロベンゼンができる。
- (3) アニリンを、水酸化ナトリウムでアセチル化するか、または水酸化ナトリウムを加えて縮合させると、アセトアニリドができる。
- (4) エチレングリコールを、高温高压下で二酸化炭素と反応させると、サリチル酸ナトリウムができる。
- (5) 塩化ベンゼンジアゾニウムの水溶液に、ナトリウムフェノキシドの水溶液を加えると、*p*-ヒドロキシアゾベンゼンができる。

[No.2 2] 動物体の組織の名称、特徴・はたらき等を示した次の表のA～Dに当てはまる語句の組合せとして、妥当なのはどれか。

名称	特徴・はたらき等
(A) 組織	からだの外表面や消化管・血管・気管などの内表面を覆い、保護や吸収、分泌、刺激の受容などはたらきをもつ。
筋 組 織	筋肉や内臓をつくる収縮性に富む組織で、(B)や横紋筋からなり、運動に関与する。
神 経 組 織	情報を伝えるはたらきをもつ組織で、(C)と呼ばれる神経細胞や神経しよう細胞などからなる。
結 合 組 織	組織や器官の間を満たし、結合・支持にはたらく。基本となる細胞と(D)からできている。

- | | A | B | C | D |
|-----|----|-----|-------|-------|
| (1) | 真皮 | 平滑筋 | 膠原繊維 | 細胞間物質 |
| (2) | 真皮 | けん | ニューロン | 軸索 |
| (3) | 上皮 | 平滑筋 | 膠原繊維 | 軸索 |
| (4) | 上皮 | 平滑筋 | ニューロン | 細胞間物質 |
| (5) | 上皮 | けん | 膠原繊維 | 軸索 |

[No.2 3] 地球型惑星と木星型惑星を比較した次の表のA～CおよびA'～C'に当てはまる語句の組合せとして、妥当なのはどれか。

	地球型惑星 (水星・金星・地球・火星)	木星型惑星 (木星・土星・天王星・海王星)
密度	2g/cm ³ よりも [A]	2g/cm ³ よりも [A']
表面	[B]	[B']
自転周期	0.9日よりも [C]	0.9日よりも [C']

- | | A | A' | B | B' | C | C' |
|-----|-----|-----|--------|--------|----|----|
| (1) | 大きい | 小さい | 固体(岩石) | 気体(ガス) | 長い | 短い |
| (2) | 大きい | 小さい | 固体(岩石) | 気体(ガス) | 短い | 長い |
| (3) | 小さい | 大きい | 固体(岩石) | 固体(岩石) | 長い | 短い |
| (4) | 小さい | 大きい | 気体(ガス) | 固体(岩石) | 短い | 長い |
| (5) | 小さい | 大きい | 気体(ガス) | 気体(ガス) | 長い | 短い |

[No. 2 4] 次の英文の5つの空欄に①～⑤の単語を正しく並べ替えて入れた場合、「他の人々に自らのあずかり知らぬ困難によって頼らなければならない人々、貧困に悩む人々、身体障害者、高齢者、真の必要をかかえているすべての人々は、彼らが頼っている諸計画の社会保障網はいかなる削減も免れると安心していい。」という意味の文章になる。(A)に当てはまる単語として、最も妥当なのはどれか。

Those () () (A) () () their own must depend on the rest of us, the poverty stricken, the disabled, the elderly, all those with true need, can rest assured that the social safety net of programs they depend on are exempt from any cuts.

① fault ② no ③ who ④ of ⑤ through

- (1) ① fault
- (2) ② no
- (3) ③ who
- (4) ④ of
- (5) ⑤ through

[No. 2 5] 次の英文の意味が通るよう空欄に接続詞を当てはめたとき、最も妥当なのはどれか。
() the sun rose, the fog dispersed gradually.

- (1) Wherever
- (2) Whether
- (3) As
- (4) Whereas
- (5) Though

[No.26] 次の英文の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

At the New York roundtable, an entrepreneur quoted legendary Israeli investor Yossi Vardi, who said that when he launched the pioneering instant-messaging service ICQ (later bought by AOL), he cared only about growing. "Revenue was a distraction," he decreed. This doctrine of growth over revenue was mangled in the web 1.0 bubble, when new companies spent too much of investors' money on marketing so they'd look big, only to collapse when money ran out and users vanished. Today's web 2.0 method for growth is to forgo paying for marketing and instead create something so great that users distribute it—it goes viral. Once it's big, then it can find the revenue. That money may not come directly from users in the form of fees or subscriptions but may come from advertising, ticket sales, merchandise sales, or from the value that is created from what the network learns—data than can be sold. I discuss such side doors for revenue later in the book.

Network economics may be confounding, but networks themselves are simple. They are just connections. You already operate in many networks. Go find the biggest whiteboard you can and draw your networks from various perspectives: First draw your company with all its relationships: customers, suppliers, marketers, regulators, competitors. Now draw a network from your customers' perspective and see where you fit in. Next draw your personal network inside and outside your company and industry. Draw your own company not as a boxy organizational chart but as a network with its many connections. In each, note where value is exchanged and captured (when you sell, you get revenue; when you talk with customers, you gain knowledge; when you meet counterparts, you make connections). Now examine how these networks can grow, how you can make more connections in each, how each connection can be more valuable for everyone. No longer see yourself as a box with one line up and a few lines down. Instead, put yourself in a cloud of connections that lights up each time a link is made, so the entire cloud keeps getting bigger, denser, and brighter—and more valuable.

[語義] quote 引用する / revenue 収益 / distraction 二の次 / decree 断言する /
mangle なし崩しにする / collapse 崩壊する / forgo 抑える、差し控える /
go viral 急速に広まる / confound 複雑にする / capture 捕らえる

- (1) 収益率の高い企業は、複数のネットワークシステムを同時採用している。
- (2) 企業は、硬直化した四角四面の組織形態を捨て、有機的なネットワーク形態の実現を検討しつつある。
- (3) 規模が大きければ収益が大きいのという意味で、ネット企業と第二次産業の収益構造は同様だ。
- (4) 収益を最重視したヴァーディの方針は、規模の拡大を軽視したため、なし崩しになった。
- (5) ネットワーク自体は単なる他者とのつながりであり、それを成長させ、強化させ、全員がより多くの恩恵を受けられることが大事である。

[No.2 7] 次の英文の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

Which vision proves to be closest to reality will be one of the most interesting features of the next decade in European gas markets. But despite the fact that the anticipation of both competition and liberalization has given rise to major debates within the European gas business over the past decade, in an important respect these issues are of limited relevance because they are both a means to achieve an end, rather than the end in itself. The end which all governments will be trying to achieve is lower prices for (particularly) industrial gas customers. The means by which this end will be achieved, and the extent to which it will be pursued, will be different in different countries.

One possible outcome in many Continental European countries would be a situation in which consumers were able to reap most of the benefits of substantially lower prices through gas-to-gas competition at the borders of their countries, without the contractual upheaval and regulatory complexity of the British and North American liberalization experiences. Many Continental European governments and gas companies, determined to maintain large parts of the status quo, believe this type of evolution to be a realistic prospect over the next decade. By contrast, the British and the North Americans, unable to conceive of any developments radically different to those which have taken place in their own countries, believe that only through liberalization can efficiency be maximized and costs and price minimized.

Both perspectives are almost certainly wrong. The next decade will see both continuity and change in European gas markets. The challenge will be to identify the speed and content of this process in *individual countries and regions* as a series of diverse models unfolds throughout the European geographical space.

[語義] anticipation 予測 /relevance 妥当性 /reap 受け取る /substantially 十分に /
contractual 契約上の /upheaval ややこしい状況 /status quo 現状/
conceive 思いつく /unfold 広がる /

- (1) ここでやるべきことは、個々の国と地域で欧州地域統合プロセスがどのような速さと内容を持つかを見定めることだろう。
- (2) 各国の国境で起こるガス対ガスの競争を通してかなりガス価格が低下するという英国及び米国の見方は、誤っているとってほぼ間違いない。
- (3) これからの10年、ヨーロッパのガス市場には競争や自由化に絡む現状の継続と変化の両方が起きるだろう。
- (4) 英米とは異なり、大陸ヨーロッパ諸国では、競争と自由化は目的達成の手段であると同時に目的でもあった。
- (5) ユーザーのガス価格の値下げが達成可能かどうかは、この10年間、ヨーロッパにおいて議論が高まり、可能であると証明されている。

[No. 28] 次の文章中の空欄ア～エに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

だから、短歌にしる俳句にしる、はっきりした韻文の定型の中で自分の気持ちを解放することで、ごちゃごちゃしたせめぎあう日常の感情から一瞬離れることができ、自分を距離をとって見ることができる、それが救いにつながっているんだろうと思うんです。

短歌、俳句で表現されればはっきり形として目に見えるけれども、そういう詩的なもので自分の人生を見る目というのは、日本人が潜在的に持っているという感じがします。それは必ずしも現代詩の詩作品とかそういうものに限らない、もっと何かいきいきと生きて動いているものではないのか。そのなかには当然通俗なものもありますが、でもそれを、これはたぶん日本人に限らず、人間が必要としているんだろうという気がします。

たとえば世界的にいま音楽市場というのが非常に巨大になってきて、文学よりかはるかに先に音楽はそれこそ世界言語として流通しています。それはテクノロジーの問題もあるし、翻訳が不要だということもあるし、いろんな違いがあるんだけれども、あれもぼくは広い意味でみると、日常性からほんのちょっとでも浮き上がって、何か自分を解放したいという欲求につながっているという気がするんです。

ぼくはこうしたことを広い意味で（ア）的なものへの欲求と見ています。簡単に言えば、ぼくはいま人間の生活を散文と詩の対立というふうに見ているんです。それは相補うものであって、つまり（イ）的なものを見方なしでは現実生活はおくれないわけだし、かと言って（ウ）的な見方だけでは、人間というのはやはり魂にある飢えを感じるだろうというふうに言えて、その（エ）でも最も極端な形がコンピューター言語だと思っています。

コンピューターもファジーとか言い出しているけれども、やはり0と1で割り切れる、完全に論理で組み立てられた言語というものがいまの社会を牛耳っている。そういうもののプレッシャーを誰でも感じているのではないのでしょうか。

これはもちろん日本語に限った問題ではないんですが、日本語の場合には——ほかにもいろいろ言語があるから一概には言えないが——、アルファベットを基本にし、西欧世界で発明され普及されてきたコンピューターに対して、平仮名・漢字混じりということだけでも、それに対するある批評的な立場を持っているという感じがします。

- | | ア | イ | ウ | エ |
|-----|----|----|----|----|
| (1) | 散文 | 散文 | 詩 | 詩 |
| (2) | 散文 | 詩 | 散文 | 散文 |
| (3) | 詩 | 散文 | 散文 | 散文 |
| (4) | 詩 | 散文 | 詩 | 詩 |
| (5) | 詩 | 詩 | 散文 | 散文 |

[No.29] 次のA～Eを並べ替えて意味が通る文章にする場合、最も妥当な順序はどれか。

- A たとえば私たちが中学や高校の音楽の時間でやらされたように、ある程度の経験を蓄積すれば、誰にとってもそこそこ音楽に聞こえるメロディを作ることは不可能ではない。その曲はたいてい、それまで耳にした断片の寄せ集めである。同じように振付も、かなり踊った経験のある人であれば、まずは凡庸な作品を作る程度のことではできないことではない。現役ダンサーを退いた後に振付をするというのはよくあることなのだが、しかし真に独創的な動きを生み出すというのは、やはり才能にめぐまれた人にしかできないものである。
- B さて、そうした幾つもの断章を集めて、舞踊は作品になる。あるいは物語になる。長編小説も結局は幾つもの巻、幾つもの章、幾つもの段落で構成されているものだが、それと同じように、三幕もの、四幕もののグランド・バレエや舞踊劇が出来あがる。長い作業期間が必要だが、振付家にとってみれば、小品を無数に作るということなのである。
- C そういうフレーズを構造的に積み重ねて、ようやく一つの舞踊作品と呼べるものができる。小品の場合は物語や主題をもたないことが多いが、それでもその内部に、ある種の構成や起伏は必要である。人物や事件のない抽象的な作品であっても、たとえば河の流れが沿岸に見る景色のように、あるいは空模様の変化のように、見る者の感覚を快く揺さぶるためには何らかの変化がなくてはならない。美しい詩や散文が、内容とはかわりなく文章自体で感動的であるときの、あの生命の躍動に似た美しさを思い起していただければいいだろうか。
- D 超絶技巧や造語・新語などは、それ一つでも刺激的だが、しかし単語だけでは言葉として不十分である。舞踊も、クルクルまわって、はい、お終い、ではダンスとはいえない。それらの単語が組み合わされて流れを作るときに、よりレベルの高い美しさや感動が生まれる。その組み合わせ、連鎖のことを、バレエではアンシェーヌマンというのだが、文章的にはフレーズと考えたらいいだろうか。この段階で、動きはほんとうに創意や工夫の明らかなものとなり、個性が問題になるレベルになる。そして振付という技術が、たとえば音楽における作曲のようなものとして現れるのである。
- E そういうフレーズには、文章の文体と同様、その人にしかないスタイルがある。そのスタイルに触れると、踊りに不慣れた人はただきれいだなと感じるだけかもしれないが、見慣れた人は作者の人間そのものを感じとることができる。あるいは漠然としたメッセージを読み取ることもある。そして振付家と観客が、双方ともに舞踊の伝統や歴史を知っている場合には、単語の使い方と動きの組み立てのなかに哲学や思想、舞踊史への批判を見ることも可能なのである。

- (1) A-D-E-B-C
- (2) A-E-D-C-B
- (3) B-C-D-A-E
- (4) D-A-E-C-B
- (5) D-C-B-A-E

[No.30] 次の文章の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

何かが「ある」という事実は言葉になり、それが「どのように」あるかという有り様は言葉にならない、あるいは少なくともなりにくい、と言えるでしょうか。しかし、単にりんごが赤い／青いということも、有り様を言い表わしているのです。逆に「ある」という事実の方だって、いまだかつて見たことのない怪物、というようなおどろおどろしいものを持ち出すまでもなく、路傍の野の花でさえ、名前を知らなければ、言葉で伝えることが難しくなります。そのとき課題は、それがどのような花であるかという「有り様」の描写へと回送されますが、もはや青いか赤いかというような既成の単語を適用するだけで済まないのは、明らかです。では、既成の単語を適用するだけで済むのは、どのような場合でしょう。日常生活において、実用的なコミュニケーションを行う、ということではないでしょうか。果物屋さんの店先で、スターキングではなくゴールデンデリシャスを購入する、というような場面の必要性に応えるものが、「普通の言葉」にはあります。そのような場面では、ゴールデンデリシャスの「青」が、マスカット・オブ・アレクサンドリアの「青」とどのように違うのか、というような微細な区別は必要ありません。この実用を超えた区別は、ただ画家の意識を占めるにすぎないもの、ということになります。

問題は、どの程度の識別を求めるかという網の目の細かさにあります。果物屋の店頭で用いる網は目が粗いのにに対して、画家は極めて細かい網の目を用意しているわけです。ですから、現象のうえでの違いはアナログ的に連続している、ということもできますし、それが正確だとも言えるでしょう。しかし、おおよその境目が、実用性の意識にある、ということもたしかにように思われます。生命の進化のなかで言語が発生してきた、という次元で考えるなら、そのことは明らかです。生命にとって必要な基本的な言語は、「敵が来たぞ、逃げろ」とか、「ここに食料があるぞ、みんな集まれ」というような発話でしょう。これらは、いわゆる動物の言語にも見られる基本的な言葉です。人間の言葉が動物の言葉と違ってきたのは、生命の必要を超える必要を人間がもった、ということに由来します。それは、共感の次元のことです。喜びや^{つら}辛さを共にすることから始まり、感情や見方を共有することの喜びを必要としたことによって、人間は動物の境遇を超えたのです。そして、この必要とされたコミュニケーションの幅が^{ことば}語彙となって定着したのです。ですから、「実用性」の境界は曖昧です。個人によっても、文化によっても、また、事柄によってもさまざまです。しかし、その境界があることは明らかで、その違いは、表現に工夫が必要かどうか、ということにあります。ときには、分かったつもりになっている単語の惰性に逆らって、その事態を分析してみることも必要になります。

- (1) 何かが「ある」という事実は、「どのように」あるかという有り様よりも言葉になりやすい。
- (2) 日常生活で実用的なコミュニケーションを行う場合は、既成の単語を適用するだけで済む。
- (3) 果物の色の違いはアナログ的に連続しており、画家以外には、おおよその境目も感じられない。
- (4) 人間が動物の境遇を超えたのは、生命の必要を満たす言葉を人間が獲得したからである。
- (5) 「実用性」の境界は曖昧であり、境界の存在を表現するには工夫が必要である。

[No.3 1] 次の文章の要旨として、最も妥当なのはどれか。

科学である理学では、人間（具体的には研究者個人）の興味に基づいて研究テーマや研究方法が選ばれることが許されます。しかし、必然的に、あるいは使命的に、普遍化、大系化された技術に結びつかなければならない工学では、ある具体的な目的（目標ではありません）を設定して研究するのですが、そこへ到達するための道筋は必ずしも“科学的”である必要はないのです。

もちろん、一般的に「工学の基礎は理学であり、理学を応用するのが工学である」というのは一面的には正しいのですが、理学は工学の基礎の一つであり、また工学に応用されるべきものの一つにすぎないのです。科学が技術の助けを借りるように、理学が工学の助けを借りることがあるのはいうまでもありません。

自然が相手の理学とは異なり、技術、工業生産を通して社会と深く関わる工学が基礎とすべきものは少なくないのです。理学のほかに、経済学、社会学、統計学なども基礎になります。少なくとも、「工学の基礎は技術学である」は、「工学の基礎は理学である」よりも正確でしょう。

確かに、自然現象や物質を研究対象とする理学と、それを一つの基礎とし、技術を普遍化、大系化する工学をひとまとめにして“理工系”と呼ぶのは、現象的には間違っていないでしょう。しかし、学問の本質を考えるならば、工学は理学よりはむしろ経済学との共通項を多く持っているように思われます。また、理学は工学よりはむしろ哲学や芸術、文学などの“文”と多くの共通項を持っているように思われます。

- (1) 工学は、普遍化、大系化された技術に結びつかなければならないが、また、技術や工業生産を通して社会と深く関わらなければならないので、その目的は常に具体的でなくてはならない。
- (2) 社会と深く関わる工学の目的は具体的であり、その基礎とすべきものは理学を含めて多く、学問の本質を考えるならば、工学は経済学と、理学は“文”と多くの共通項を持っている。
- (3) 理学と工学をひとまとめにして“理工系”と呼ぶのは、間違いではないが、工学の基礎になる経済学、社会学、統計学なども含めるべきである。
- (4) 人間の興味に基づいて、自然を研究対象としている理学は、工学よりはむしろ哲学や芸術、文学と多くの共通項を持っているので、現代において科学とはいえない。
- (5) 理学は自然現象や物質を研究対象とする科学であり、技術を普遍化、大系化し、理学を応用する立場の工学とひとまとめにして“理工系”と呼ぶのは、正しいとはいえない。

[No. 3 2] 次の文章の要旨として、最も妥当なのはどれか。

私たちは、ある言葉を発してみたら、ほんとうに言いたいこととは何か違ったことを言ってしまったような気がするという経験もしばしばします。つまり、「意」と実際の発話とのあいだにズレが生じてしまうという感覚ですね。

これは、基本的には、「自我」と呼ばれるものの時間的な構造に根ざしていると言えます。私たちは、言語によってそのつど「自分」を表出するわけですが、表出されたとともに、その表出された「自分」は過去のものとなってしまいます。

言い換えると、私たちは言語表出をしながら、次の瞬間にはその表出している自分を過去のものとして押しやり、押しやった自分を反省しつつ、「自分から出たもの」として総括しています。そういう自己超越的な意識の運動が、「自我」とか「自己」と呼ばれるものにはたえずつきまっています。自己意識とはそういうものです。

しかし、「意」とは違ったことを言ってしまったような気がしているほうの「自分」は、言ってしまった「自分」に対しては、一種の他者になっているわけであって、そこにはすでに共同性の視線が入り込んでいます。自己意識というのは、いわば内在化された他者の意識なのです。これはどういうことかと言うと、言いたいこととは違ったことを言ってしまった自分と、違ったと感じている自分とのあいだに、一種の「対話」があるということです。

このように、ほんとうに言いたいこととは違うことを言ってしまったと感じている意識の運動には、共同存在としてしかありえない人間の姿が象徴されているわけです。「意」がつくせなかったと感じる態度や、もっと「意」をつくしてほんとうのことを言おうとする姿勢は、すでにそれだけで自己を共同性に対して開いていることを意味します。

- (1) 私たちの「意」の主体である「自我」と、言葉を発する「自己」の間には、意識の運動に時間的なズレがあるため、「意」とは違ったことを言ってしまうことがしばしばある。
- (2) 私たちが、ほんとうに言いたいこととは違ったことを言ってしまったとすぐに気付くのは、言った次の瞬間に、「自我」が無意識に自分の言ったことについて反省しているためである。
- (3) 「意」とは違ったことを言ってしまったような気がしているほうの「自分」や、言ってしまった「自分」は、すでにそれだけで本来の自分とは異なる他者である。
- (4) 「意」がつくせなかったと感じる態度や、もっと「意」をつくしてほんとうのことを言おうとする姿勢は、「自我」と呼ばれるものに時間的な構造があることを意味している。
- (5) 自己意識というのは、内在化された他者の意識であり、「意」と実際の発話とのあいだのズレを感じる意識の運動には、共同存在としてしかありえない人間の姿が象徴されている。

[No.3 3] 次の文章の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

数学が形を描くということにかかわると申しますと、何か変な感じがするかもしれません。このことはデカルトが数学の基本に幾何学をおいているということと関連いたします。さらにその奥には物質を延長としてとらえるということがあります。デカルトは解析幾何学、幾何的なことがらを方程式によって解く方法を確立していった数学者でもあります。数学を学問として基礎づける場合に、物体の本質を延長としてとらえるということ、その延長つまりは空間的広がりを想像力がとらえるということが重要な点になります。ここに想像力という働きの核心があります。

つぎに、感覚というのは外界との接点だと考えられております。私たちは感覚を通して外を見る。そのようにして個々の物体と出会う。さらに感覚には身体を支持基盤にして成立するという特徴もあります。しかし、これら想像力も感覚も知性の助けを得てはじめてその働きを完遂いたします。言語化するという点で知性の働きが入っているわけです。想像力であれ、感覚であれ、何かを何かとしてとらえるときには知性の働きが入ってきます。それをデカルトは想像力や感覚の形相的概念のなかに知性が含まれていると、そういう言い方をしております。

要するに、普通に現実的に働いている想像力とか感覚というのは知性の網のもとに完成します。しかし想像力から想像力の特徴だけを取り出したときには、何らかの形を思い描くというようにとらえることができます。感覚が感覚として取り上げられたときには、色、音などのような五感と、飢え、渇き、痛みなどの内的感覚という仕方で表現されます。推量したり、あるいは推理をしたり、予測をしたり、理解したり、順序正しく思考を進めたり、そういう普通に理性的な働きと言われているものなしには想像力も感覚も知識には至りません。この理性的な働きは知性だけではなく、想像力をも感覚をも貫き通しております。知性、想像力、感覚にはこのような違いがあります。この区別と連関を明確にしておかないと、私たちがどのような場合に間違えるのかということも明確になりません。

私たちが間違える一番多くの場合というのは、おそらくは感覚を信頼してはいけないときに、感覚を信頼するということでしょう。たとえば遠くの物について、それが何であるのかというのを近くに行ってよく確かめればそれですむのに、それをしないで間違えます。感覚というのは、遠く離れてしまうと当てになりません。そういうことをきちんと評価しないときに間違いを起こします。自然科学はそのような感覚を用いることなしには成立いたしません。私たちが物体と出会うときには必ず感覚を用いているからです。

- (1) 数学を学問として基礎づける場合、物体の本質の奥にある空間的広がりを感覚でとらえることが重要である。
- (2) 感覚は外界との接点であるが、私たちが感覚を通して何かものを見てそれを言語化するには、想像力が必要である。
- (3) 想像力も感覚も、それぞれの区別と連関を明確にし、推理や予測といった普通に理性的な働きといわれているものをもととなわないと、知識に至ることはない。
- (4) 基本的には、感覚とは五感と内的感覚のことであり、想像力とは何らかの形を思い描くということである。
- (5) 私たちが間違いをおかすとき、おそらく知性の働きを信頼できる場合かどうかの評価を誤っている場合が一番多いが、感覚を用いてそれを補うことが、自然科学の成立には不可欠である。

[No.3 4] A～Eのバス停留所5か所の位置関係について、次のア～ウのことが分かっている。

ア Dは、Cの真東かつBの真北に位置する。

イ Eは、BとDを結んだ直線のちょうど中点に位置する。

ウ Aは、B、C、Dから等距離のところにある。

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

- (1) EはAの真西に位置する。
- (2) AからEまでの距離は、BからEまでの距離と等しい。
- (3) BはCの南東に位置する。
- (4) BからEまでの距離は、CからDまでの距離よりも短い。
- (5) CからDまでの距離は、AからEまでの距離の2倍である。

[No.3 5] A～Fの6チームがサッカーのリーグ戦を行った結果、次のア～オのことが分かった。

ア 引き分けがなく、同率もなかった。

イ FチームはAチームとCチームに勝ち、Dチームに負けた。

ウ Dチームは、AチームとCチームに勝った。

エ Cチームは1勝4敗でAチームより順位が下であった。

オ Bチームは全勝した。

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

- (1) DチームはEチームに負けた。
- (2) CチームはAチームに勝った。
- (3) Fチームは2勝3敗であった。
- (4) EチームはCチームに勝った。
- (5) Dチームは4勝1敗であった。

[No.3 6] A、Bの2人で交互にコインを取り続け、最後のコインを取った人が勝ちとなるゲーム

をしている。コインは全部で38枚あり、1人が一度に1枚以上4枚以下のコインを取り、

AもBも勝つための最善を尽くすとす。Bが先手のときに、確実にいえるのはどれか。

- (1) Bは最初に1枚とれば、必ず勝てる。
- (2) Bは最初に2枚とれば、必ず勝てる。
- (3) Bは最初に3枚とれば、必ず勝てる。
- (4) Bの取る枚数に関わらず、先手のBは必ず勝てる。
- (5) Bの取る枚数に関わらず、後手のAは必ず勝てる。

[No.37] A～Eの5人は昨年、それぞれ異なる観光地に1回だけ旅行をした。その旅行先は、北海道、京都、沖縄、韓国、ハワイのいずれかであり、今年も同様に旅行をした。各人の旅行先について、次のア～オのことが分かっている。

ア 2年連続して同じ観光地を旅行した者はいなかった。

イ Aは、昨年も今年も日本の観光地を旅行した。

ウ Bは、昨年は沖縄、今年はハワイを旅行した。

エ Cが昨年旅行したところをDは今年旅行した。

オ 昨年、Eは韓国を旅行した。

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

- (1) 昨年、Aは北海道を旅行した。
- (2) Aが昨年旅行したところをEは今年旅行した。
- (3) 昨年も今年もCは北海道を旅行していない。
- (4) 今年、Dは京都を旅行した。
- (5) Dが昨年旅行したところをEは今年旅行した。

[No.38] あるクラスの生徒を対象に第1問～第4問の問題の正解・不正解について調べたところ、次のア～ウのことが分かった。

ア 第3問が不正解だった者は第1問と第2問の両方とも不正解だった。

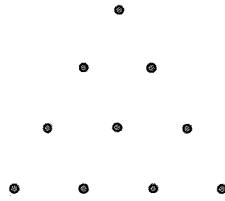
イ 第4問が正解だった者は第1問も正解だった。

ウ 第1問が正解だった者は第2問も正解だった。

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

- (1) 第4問が正解だった者はすべての問題が正解だった。
- (2) 第2問が正解だった者は第4問も正解だった。
- (3) 第1問が不正解だった者は第4問が正解だった。
- (4) 第3問が正解だった者は第2問も正解だった。
- (5) 第1問が正解だった者は第3問と第4問の両方とも正解だった。

[No.39] 次の図のように、平面上に10個の点が規則的に等間隔に並べられている。これらのうち3つの点を頂点とする正三角形の個数として、正しいのはどれか。

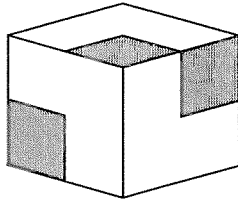


- (1) 11個
- (2) 12個
- (3) 13個
- (4) 14個
- (5) 15個

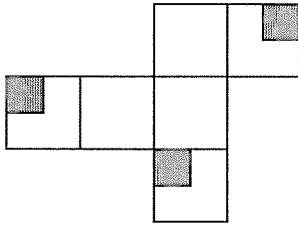
[No.40] 立方体を平面で切断したときに、その断面として現れない図形として、正しいのはどれか。

- (1) ひし形
- (2) 直角三角形
- (3) 等脚台形
- (4) 五角形
- (5) 正六角形

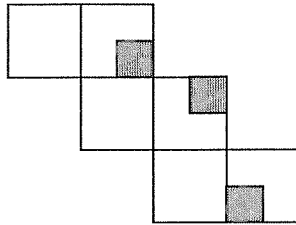
[No. 4 1] 次の図のように、立方体の3つの面に、それぞれの面の4分の1だけ色が塗ってある。
この立方体の展開図として、誤っているのはどれか。



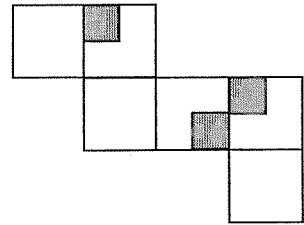
(1)



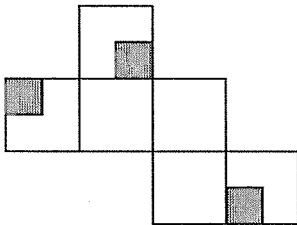
(2)



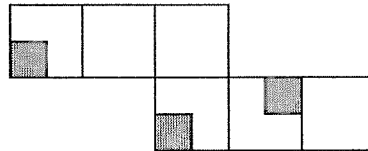
(3)



(4)

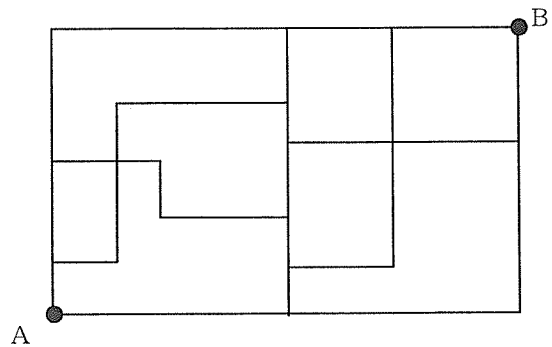


(5)



[No. 4 2] 次の図のような平面上の道路において、A地点からB地点まで最短距離で行く経路数として、正しいのはどれか。

- (1) 7通り
- (2) 8通り
- (3) 9通り
- (4) 10通り
- (5) 11通り



[No.4 3] 平面上において x 軸と $y = x^2 - 4x + 1$ で囲まれた範囲内で、 (x, y) の値が両方整数となる座標の個数として、正しいのはどれか。ただし、 x 軸及び2次関数上の座標を含まないものとする。

- (1) 4個
- (2) 6個
- (3) 8個
- (4) 10個
- (5) 12個

[No.4 4] 新品のトランプが1組ある。ジョーカーを除いた52枚で次のア～ウのことを行ったとき、ア～ウの関係として、正しいのはどれか。ただし、 $K=13$ 、 $Q=12$ 、 $J=11$ 、 $A=1$ として考える。

- ア 任意のカードを2枚引いたとき2枚とも同じ数を引く確率
- イ 任意のカードを2枚引いたときの数字の和が14になる確率
- ウ 任意のカードを3枚引いたときに全て同じ絵柄になる確率

- (1) $ア < ウ < イ$
- (2) $イ < ア < ウ$
- (3) $イ < ウ < ア$
- (4) $ウ < イ < ア$
- (5) $ウ < ア < イ$

[No.4 5] 4進法で123と表される数と3進法で210と表される数の和を2進法で表したときの値として、正しいのはどれか。

- (1) 100100
- (2) 101000
- (3) 101010
- (4) 110000
- (5) 111000

[No.46] あるパン屋では、当日作った自家製のパンだけを売っている。昨日は作ったパンがすべて売れた。そこで今日は、昨日作った個数と比べて、20%多く作った。その結果、12個売れ残ったが、昨日と比べて、15%多く売れた。今日売れたパンの個数として、正しいのはどれか。

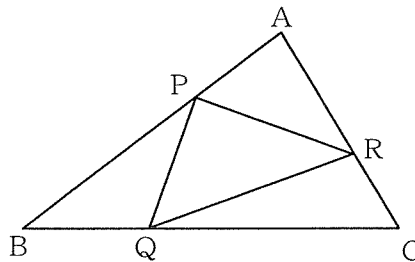
- (1) 240個
- (2) 252個
- (3) 264個
- (4) 276個
- (5) 288個

[No.47] 8個の区別できないリンゴを赤、青、緑、黄の4つの袋に分けて入れるやり方は何通りあるか。ただし、1個もリンゴが入っていない袋があってもよい。

- (1) 84通り
- (2) 120通り
- (3) 145通り
- (4) 165通り
- (5) 220通り

[No.48] $\triangle ABC$ において、辺ABを1:2に内分する点をP、辺BCを1:2に内分する点をQ、辺CAを1:2に内分する点をRとする。 $\triangle PQR$ と $\triangle ABC$ の面積比として、正しいのはどれか。

- (1) 1:2
- (2) 1:3
- (3) 1:4
- (4) 1:5
- (5) 1:6



[No.49] 次の表は、警視庁管内における平成21年の刑法犯の身柄措置別検挙人員を包括罪種別にまとめたものである。この表から正しくいえるのはどれか。

刑法犯の身柄措置別、包括罪種別検挙人員

(平成21年、警視庁)

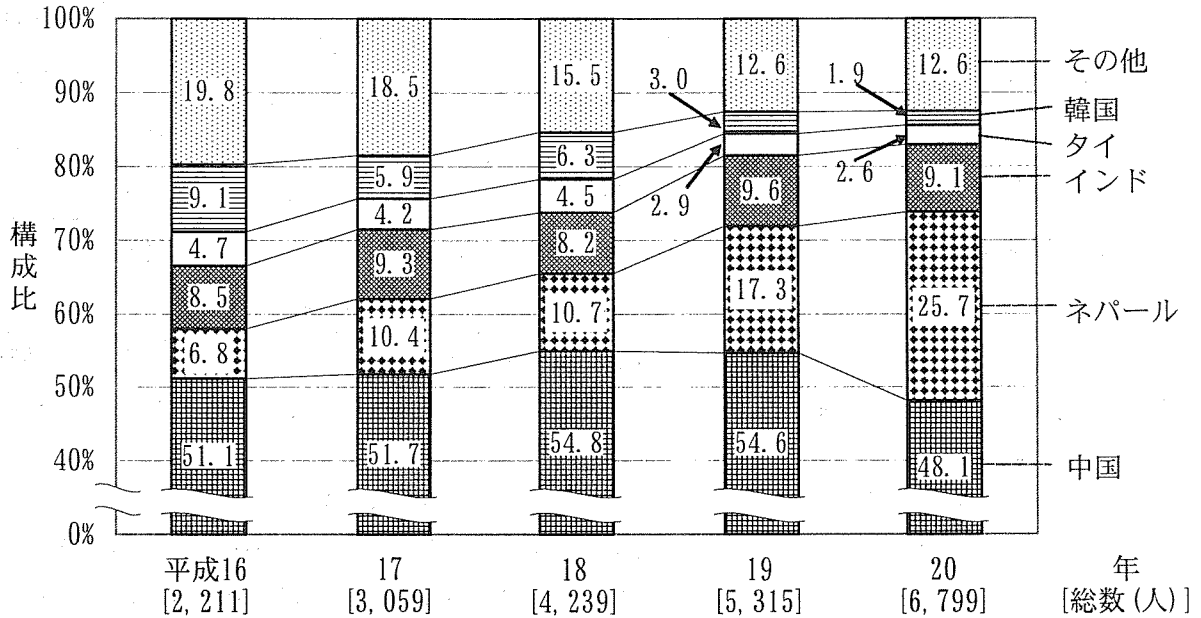
身柄措置 \ 罪種	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他の 刑法犯
現行犯逮捕	259	1,734	2,504	514	855	1,309
緊急逮捕	30	29	113	13	9	21
通常逮捕	463	1,496	2,035	1,040	301	843
総数	752	3,259	4,652	1,567	1,165	2,173

(注) 包括罪種とは、刑法犯を「凶悪犯」、「粗暴犯」、「窃盗犯」、「知能犯」、「風俗犯」及び「その他の刑法犯」の6種に分類し、類似性の強い罪種を包括したものをいう。

- (1) 身柄措置別にみると、通常逮捕の総数は、全体の過半数を占めている。
- (2) 罪種別にみると、粗暴犯の総数と窃盗犯の総数の合計は、全体の3/4を超えている。
- (3) 知能犯の緊急逮捕が少ないのは、現場での証拠収集に時間を要するためである。
- (4) 風俗犯における現行犯逮捕の割合は、知能犯における通常逮捕の割合を超えている。
- (5) 仮に窃盗犯が3割少なかったら、全体の検挙人員は2割少なかった。

[No.50] 次の図は、わが国への新規入国者のうち、「技能」の在留資格による新規入国者の総数と、その国籍(出身地)別構成比をまとめたものである。この図から正しくいえるのはどれか。

「技能」の在留資格による新規入国者総数と国籍(出身地)別構成比



- (1) 平成17年から20年の中国からの新規入国者数の増加率は、全ての年で20%を超えている。
- (2) 平成16年から20年の中国及びその他を除く4か国の新規入国者数の合計は、全ての年で増加している。
- (3) 平成17年から20年の新規入国者数の対前年増加率は、全ての年で中国よりもネパールの方が大きい。
- (4) 平成16年から20年のタイからの新規入国者数は、全ての年で増加している。
- (5) 平成16年から20年までのタイと韓国の新規入国者数の累計を比べると、タイの方が多い。

【出典一覧】

- [No. 2 6] J. Jarvis 「What Would Google Do?」
- [No. 2 7] J.P. Stern 「Competition and Liberalization in European Gas Markets」
- [No. 2 8] 谷川俊太郎ほか「日本語と日本人の心」
- [No. 2 9] 佐々木涼子「バレエの宇宙」
- [No. 3 0] 佐々木健一「美学への招待」
- [No. 3 1] 志村 史夫「文科系のための科学・技術入門」
- [No. 3 2] 小浜 逸郎「言葉はなぜ通じないのか」
- [No. 3 3] 村上勝三ほか「生命と知」

平成23年度 警視庁男性警察官第2回(I・II・III類)及び女性警察官(II・III類)採用試験

第1次試験 教養試験

正 答

試験実施日 平成23年9月19日(月)

試験区分 男性警察官(I・II・III類)

女性警察官(II・III類)

正答の掲載期間 9月21日(水)から9月27日(火)まで

※この正答は、警視庁情報公開センター及び都庁都民情報ルームでも閲覧することができます。

I類 教養試験 正答 五枝択一式・50題解答・2時間

1 は問題番号、(1) は正答の番号を表す。

1	(4)	2	(1)	3	(5)	4	(2)	5	(4)	6	(5)	7	(1)	8	(4)	9	(2)	10	(2)
11	(5)	12	(4)	13	(1)	14	(1)	15	(4)	16	(2)	17	(3)	18	(3)	19	(2)	20	(2)
21	(5)	22	(4)	23	(1)	24	(2)	25	(3)	26	(5)	27	(3)	28	(3)	29	(4)	30	(2)
31	(2)	32	(5)	33	(4)	34	(5)	35	(5)	36	(3)	37	(2)	38	(1)	39	(5)	40	(2)
41	(3)	42	(3)	43	(1)	44	(5)	45	(4)	46	(4)	47	(4)	48	(2)	49	(4)	50	(2)

警察官 (I 類) 国語試験問題

【注意】

平成23年9月19日(月)実施

- 1 試験時間は20分です。
- 2 くずし字や乱雑な字は採点の対象とならないので、楷書で丁寧に記入してください。
また、旧字体や略字は、誤答となります。
- 3 試験終了後、この問題用紙は持ち帰ることができます。

- 1 次の()内の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(30問) 2 次の()内のひらがなを漢字で書きなさい。(30問)

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| (1) (夥)しい数の人 | (1) 再会を喜んで(ほうよう)を交わした |
| (2) 事の次第を(具)に報告する | (2) (もちろん)賛成だ |
| (3) (乾坤)一擲 | (3) 財政投資の(はきゅう)効果 |
| (4) 父親と同じ運命を(辿)る | (4) 祖父の家は(ようとん)農家だ |
| (5) (哀憐)の情を禁じ得ない | (5) (しゅくてき)に勝利する |
| (6) 環境に配慮した車が(遞増)している | (6) (てつぼう)にぶらさがる |
| (7) (生粋)の江戸っ子 | (7) 国の(いしん)をかける |
| (8) (遺憾)の意を表明する | (8) ゴミ処理場が(ほうわ)状態になる |
| (9) 内外の文献を(渉獵)する | (9) (は)き溜めに鶴 |
| (10) 他国を(凌)ぐ教育力 | (10) (まんげきょう)のような絵画だ |
| (11) 借用した本を(返戻)する | (11) 自己(けんお)に陥る |
| (12) 落雷のショックで(喪心)する | (12) (きんせん)に触れる話 |
| (13) (喫緊)の課題 | (13) 利根川は(つうしょう)坂東太郎という |
| (14) 授業開始の5分前に(予鈴)が鳴る | (14) 些事にこだわる(きょうりょう)な人 |
| (15) 入口で(誰何)される | (15) (しゅぎよく)の短編集 |
| (16) 晴れ着を(詔)える | (16) このお菓子はなかなか(おつ)な味だ |
| (17) (弊社)よりご連絡いたします | (17) 粗品を(しんてい)する |
| (18) お祭り用の(法被)を着る | (18) 食費を(けんやく)する |
| (19) (堀端)の歩道を散歩する | (19) 森でクマと(はち)合わせした |
| (20) 家宅(搜索)をする | (20) (せつゆ)だけで放免された |
| (21) (熾烈)な戦いをくりひろげる | (21) (にんたい)を要する |
| (22) 店が暇で(閑古鳥)が鳴いている | (22) (こうれい)の花火大会が開かれる |
| (23) やたらと(疊語)を使う | (23) 読書感想文が(かさく)に選ばれた |
| (24) 彼は一言(居士)だ | (24) (しへい)を両替する |
| (25) (俄)には答えられない | (25) 資格を得た(あかつき)には開業したい |
| (26) (狛犬)を写真に撮る | (26) 甘いものを(けいえん)する |
| (27) 物見(遊山)に出かける | (27) ガウンを(はお)る |
| (28) 当時を思うと(隔世)の感がある | (28) (どうよう)を隠しきれない |
| (29) (下馬評)をくつがえす | (29) (ちょうだ)の列 |
| (30) (深奥)な哲理に触れる | (30) 大きな(ごてん)を建てる |

警察官 (I 類) 論文試験

平成 23 年 9 月 19 日 (月) 実施

【注意事項】

- 1 字数は 1,000 字程度、時間は 1 時間 20 分です。
- 2 答案用紙の所定欄に、該当する受付番号を記入しマークしてください。右上部の※欄、及びマーク欄には何も記入しないでください。
- 3 課題欄には、必ず下記の課題を記入してください。
- 4 答案用紙は横書きとし、枠外及びその他余白には何も記入しないでください。
- 5 メモをしたい場合には、この用紙の余白及び裏面を使ってください。
- 6 この用紙は、持ち帰ることができます。

～ 本試験課題の無断転載及び複製を一切禁止します。 ～

【課題】

あなたは、警視庁警察官として何がしたいのか。実際の経験・知識に基づき、自分にしかできないと考えることを具体的に述べなさい。